



耐久 ~真健美~



令和元年度
和歌山県立耐久高等学校 全日制
Monthly Times
マンスリータイムズ 8月号

◆“夏”部活動に頑張る!◆

◎マンドリン部 全国コンクールで努力賞 ~2019さが総合文化祭に出場~



マンドリン部は、7月25日、26日に行われた全国ギター・マンドリン音楽コンクールに出場しました。3年生にとってはこれが最後のコンクールとなり、結果は努力賞でしたが悔いのない演奏ができました。

また、7月28日、29日に佐賀県で行われた2019さが総合文化祭にも参加しました。コンクールから1日しか練習期間がありませんでしたが、全国コンクールの反省を活かして、トレモロやストロークの数をパートごとに合わせることで、さらに一体感のある演奏をすることができました。来年度の全国コンクール、総合文化祭に向けて、部員一同さらに技術に磨きをかけていきます。応援してください皆様、ありがとうございます。



◎サッカー部

~下北山夏合宿~



昨年に続き、今年も奈良県吉野郡下北山村にあるスポーツ公園にて7月27日から2泊3日の合宿を行いました。気温が和歌山に比べ3℃位涼しくサッカーに集中できる環境でトレーニングしました。

「自身の甘さを消す」をテーマとして早朝からの走り込み、夕方を含め5部練のトレーニング、食事面・身体づくり面での意識向上など、秋の選手権大会に向けてチーム力を高めました。



~初参戦!“新宮サマーサッカーフェスティバル”~

8月7日~9日、新宮市内で開催された新宮サマーサッカーフェスティバルに参加しました。紀南地域の高校に加え、大阪府や、三重県など県外の高校

が多数参加し、各リーグに分かれて試合を行いました。プレイヤー人数14人での参加となり、一日3試合をこなすのはなかなかハードでしたが、夏休み中に掲げている課題克服に向けてゲーム形式で取り組めるよい機会となりました。また、普段なかなか試合することのできない県外チームともゲームをすることができ、秋の選手権大会に向けて心身ともに高めることができました。



~中学生と合同練習会“部活動連携”~



8月23日箕島中学校、保田中学校のサッカー部と合同練習会を行いました。小雨が降る中でしたが参加生徒32人で練習会を行い切磋琢磨しました。中学生が高校生相手にも動じず、ひたむきにサッカーする様子が

印象的で、高校生も負けじとプレーし、お互い良い刺激になりました。中学・高校と地域の繋がりを大切にこれからも続けていきたいと思えます。



(サッカー部顧問 兵衛和樹 辻井誠)

◎美術部

~夏休みを活用して美術館で絵画鑑賞~

美術部1・2年生で大阪国立国際美術館とあべのハルカス美術館へ鑑賞に行きました。様々な画風や表現方法をたくさん鑑賞することができました。美術部の絆もより一層深まったように思います。



(美術部部长 福本美雨)

◆平和学習◆

~いのちの尊さ、平和の大切さを学ぶ~

8月6日、登校日に平和学習を実施しました。今から74年前の昭和20年7月9日、和歌山空襲がありました。深夜から翌日未明にかけての空襲で市街地の大半は焼け野原となり、1000人以上の尊い命が奪われました。生徒は、映像資料から戦前と戦後の和歌山市内の様子を比較して、当時の被害状況を知り、命の尊さと平和の大切さを確認し、今後は自分たち若い世代が平和を維持していかなければならないことを改めて意識しました。



(生徒支援部部长 岸山裕之)